

給与支払報告書(総括表)

高砂市長

提出日	令和 年 月 日										1.追加	2.訂正											
給与支払者の個人番号又は法人番号											(右詰めで記載してください)												
給与の支払期間	年 月分から 月分まで					事業種目																	
フリガナ											受給者総人員	人											
給与支払者の名称又は氏名											高砂市への報告人数												
フリガナ											特別徴収 <small>住民税を給与から 天引きする人</small>	人											
同上 所在地 <small>(記載が無ければ変更 処理は行いません。)</small>	〒 <small>(所在地に変更が無ければ記載する必要はありません。)</small>										普通徴収 <small>普通徴収切替理由書(a)~(d)に 記載の人数を以下に転記してください。</small>												
特別徴収関係 書類の送付先 <small>(記載が無ければ変更 処理は行いません。)</small>	〒 <small>(所在地に変更が無ければ記載する必要はありません。)</small>										退職者 (a)	乙欄 (d) 人	人										
給与支払者が 法人である場合 の代表者の氏名											普通徴収切替理由書に (b)・(c)の理由を記載した人		人										
合 計													人										
連絡先	所属課											特別徴収 納入書の 要否	必要 (納入書を使用して納入)										
	氏名																						不要 (eLTAX地方税共通納税システム、 金融機関の納入サービスを利用)
	電話番号																						
関与税理士等の 氏名及び 電話番号	(電話番号 - - -)										前職等、他社支払分の給 与を含んで年末調整して いる人はいますか。	いる ・ いない											

*前職分を含んでいる場合、摘要欄に前職分の給与支払額、社会保険料等の金額並びに支払者の名称を必ず記載してください。

※普通徴収切替理由書の理由に該当しない方は特別徴収となります。

普通徵收切替理由書兼仕切紙

高砂 市長あて

指定番号	
事業所名	

普通徴収として取り扱う給与受給者の人数と切替理由ごとの内訳は下記のとおりです。

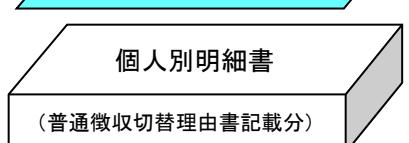
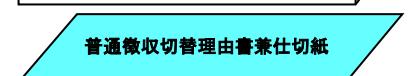
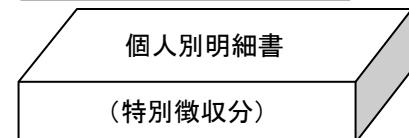
略号	普通徴収への切替理由(下記4項目以外の理由は不可)	人数
a	退職者または給与支払報告書を提出した年の5月31日までの退職予定者	人
b	給与支払額が少なく、個人住民税を特別徴収しきれない方	人
c	給与の支払いが不定期(毎月支給されていない)な方	人
d	他の事業者から支払われる給与から特別徴収されている方(乙欄適用者)	人
普通徴収合計人数		人

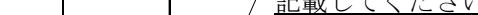
※a～dに記載した人数は、総括表の普通徴収の人数欄にそれぞれ転記してください。

※普通徴収とする場合は、個人別明細書の摘要欄に必ず略号(a・b等)を記入してください。
ただし、乙欄該当者と退職者(予定者含む)は所定の欄にその旨の記入があれば省略可能です。

※普通徴収切替理由書兼仕切紙の添付又は個人別明細書の摘要欄へ略号の記入がなければ、特別徴収として取り扱いますので、ご了承ください。

＜提出時の綴り方＞



支 払 を受 け る 者 所	※区分		(受給者番号)											
	(個人番号)													
		(役職名)												
<p style="text-align: right;">該当する略号を必ず 記載してください。</p>														
種 別	支 払 金 額	給与所得控除												
														
 <p>(摘要) a 令和△年3月31日退職予定</p>														
未 成 年 人	外 国 人	死 亡 退 職 者	災 厄	本人が障害者 乙欄	特 別	そ の 他	寡 婦	ひ と り 親	勤 労 学 生	中 途 就 ・ 退 職	就 職 年	退 職 月	日	受 給 者 生 年 月 日
										元 号	年	月	日	

乙欄摘要又は退職年月日の記入があれば、略号の記入は不要です。

退職予定者は、退職予定日を摘要欄に記入してください。